

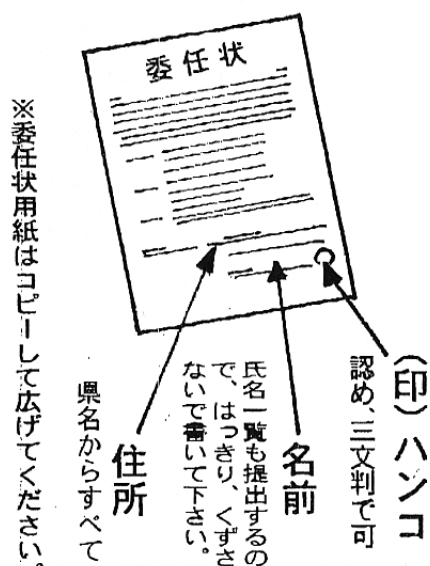
東京電力告発はみんなの願い

不正に手を貸し告発しない原子力安全・保安院になりかわり、東電を告発しましょう。
私たちの命と暮らしを守るために、東電の原発損傷隠しを許すわけにはいきません！

全国どこでも誰でも

原発損傷隠しは
明らかな犯罪行為 **告発人になりましょう！**

【告発とは】被害者以外の第三者が捜査機関に申し出て、犯人の訴追を求めること。
検察に提出した告発人の名前は非公開。東電も見ることにはできません。



代理人弁護士への委任状
締切り 12月7日

告発は12月中旬を予定しています

★カンパ1000円以上(切手も可)を送っていただいた方には、告発状をお送りします(告発後となります)。
※在日外国人でも原告になれます。

T 委任状の郵送は下記係へ。FAXは不可です。

「東電を告発する会 委任状集約係」

〒350-0222 埼玉県坂戸市清水町37-6 TEL・FAX 049-284-5009

■メールを送ることができる方は、郵送の前に名前と住所(郵便番号県名も)を送っていただけると名簿提出のための事務処理が大変楽になります。

委任状事前事務処理用の★メール ininjyo@excite.co.jp

東電の原発不正事件を告発する会 〒162-0825 新宿区神楽坂2-19 銀鈴会館405 共同事務所 AIR (エア) 内
問い合わせ TEL 03-5225-7213 FAX 03-5225-7214 メール kokuhatu5@excite.co.jp

★カンパ送り先 郵便振替口座 口座名「東電の原発不正事件を告発する会」番号00190-8-576221

◇共同代表 西尾 漢(原子力資料情報室共同代表)・鎌田 慧(作家)・林加奈子(福島原発30キロ圏・ひとの会代表)・菊地 洋一(元GE原発技術者/鹿児島大学非常勤講師)・富山 洋子(日本消費者連盟代表運営委員)

◎呼びかけ団体: 原子力資料情報室/脱原発福島ネットワーク/福島原発30キロ圏・ひとの会/柏崎原発反対地元三団体/刈羽村生命を守る女性の会/緑と反プルサーマル新潟県連絡会/日本消費者連盟/脱原発・東電株主運動/東電と共に脱原発をめざす会/福島老朽原発を考える会/福島原発・市民事故調査委員会/ストップ・ザ・もんじゅ東京

●賛同して取り組む団体・個人を求めます。上記東電の原発不正事件を告発する会へご連絡ください。

【11月13日版】

私たちの命と暮らしを守るために
東電の原発損傷隠しを
許すわけにはいきません！

東京電力、福島第一・福島第二原子力発電所と新潟県・柏崎刈羽原子力発電所で長年にわたって、原発に生じた重大な損傷を隠し、国による法定の定期検査を偽装工作までして誤魔化したり、内部告発をきっかけに自主点検記録を改ざんして報告していたことなどが明らかになりました。その多くは、犯罪行為に該当します。

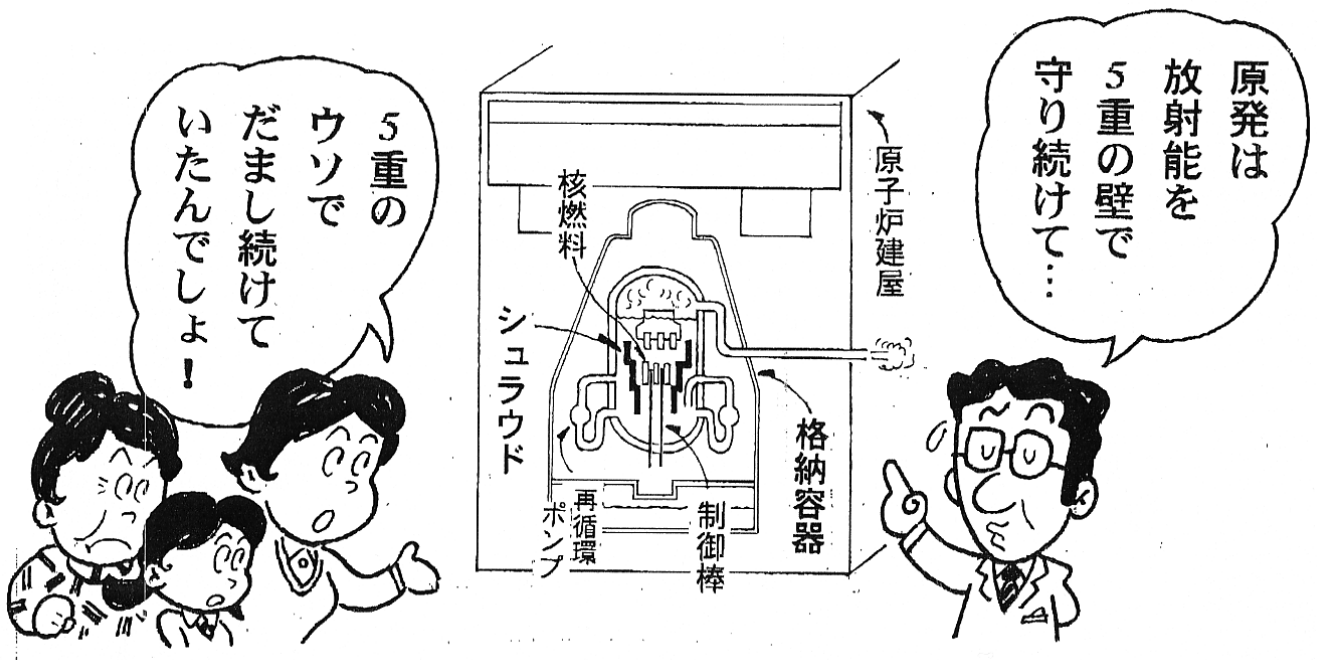
隠蔽工作に手を貸し、
不正を告発しない『原子力安全・保安院』

原発推進官庁である経済産業省の中にある、安全規制を担当する保安院は、G E I I 社員からの内部告発を2年間も隠し続けました。そして東電の重大な隠蔽工作や事故隠しを「すでに証拠が破棄されていて立証がむずかしい」、「犯人探しはよくない」、「時効が成立していて個人の責任を問えない」とか言って刑事告発をしようとしません。

このままでは原発の重大事故が
発生する恐れがあります！

原発事故がどのような悲惨な結果をもたらすかは、チェルノブイリ事故、東海村JCO臨界事故で明らかです。東電はじめ各地の原発でつづく事故隠しが、これまで重大事故にならなかったのは、まさに奇跡とさえいふ科学者もいます。

■〈損傷隠しの内容〉原子力発電事故の際の最後の皆ともいうべき原子炉格納容器の密閉性検査で不正操作をしたり、原子炉を安全に運転する上で重要な働きをする再循環系配管や、炉心燃料を支持するシュラウド（炉心隔壁）、蒸気乾燥機、炉心スプレースパーージャ（緊急炉心冷却装置の散水管）などに、何箇所も重大な損傷が生じているにもかかわらず、これを放置したばかりか、さまざまな手段を用いて事故隠しをし、運転を継続するなどです。



告発の骨子

※今回は発表されている事実に限定して、告発の対象をしばりました。(11月12日現在)

【告発対象事実】福島原発と柏崎刈羽原発

- ・福島第一 1号機 自主点検におけるシュラウドの損傷隠し
- ・福島第一 2号機 自主点検におけるシュラウドの損傷隠し
- ・福島第一 3号機 自主点検におけるシュラウドの損傷隠し

- ・福島第一 5号機 自主点検におけるシュラウドの損傷隠し
- ・福島第一 1号機 定期検査における格納容器の気密性確認試験における不正
- ・福島第二 3号機 自主点検におけるシュラウドの損傷隠し
- ・柏崎刈羽 1号機 自主点検におけるシュラウドの損傷隠し

【告発の罪名】●シュラウドの損傷隠しについて

刑法 233 条「偽計業務妨害」・刑法 157 条「公正証書原本不実記載」・刑法 246 条 2 項「詐欺罪」

●格納容器の気密性確認試験における不正の行為について

刑法 233 条「偽計業務妨害」・刑法 157 条「公正証書原本不実記載」・刑法 246 条 2 項「詐欺罪」・刑法 104 条「証拠隠滅罪」

●電気事業法 5 4 条定期検査を妨害した行為について

電気事業法 120 条 8 項「検査妨害の罪」〈等〉

【被告発人】

東京電力の原子力発電所に対する国の定期検査に際し、偽装工作などに関与し、原子力施設の損傷を隠蔽したり記録を改ざんした池亀亮、加納時男、二見常夫、笛木謙右、榎本聰明（以上、東京電力の取締役・元取締役）及び東京電力福島第一原子力発電所、第二原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所において原子炉の保守点検に当たっていた氏名不詳の担当者並びに東京電力福島第一原子力発電所において、格納容器の気密性確認試験の実施を担当した株式会社日立製作所の氏名不詳の担当者ら。

委任状

私は、後記代理人並び別紙目録記載のものを代理人と定め、下記の罪名及び罰条で、別紙告発状記載のとおり、告発する権限を委任します。

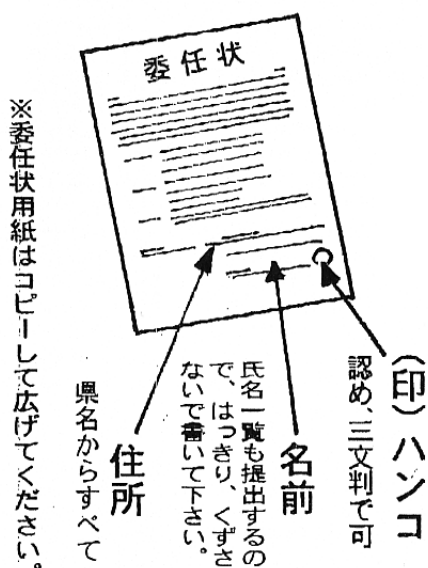
記

- 1 被告発人 東京電力の原子力発電所に対する国の定期検査に際し、偽装工作などに関与し、原子力施設の損傷を隠蔽したり記録を改ざんした池亀亮、加納時男、二見常夫、笛木謙右、榎本聰明、及び東京電力福島第一原子力発電所、第二原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所において原子炉の保守点検に当たっていた氏名不詳の担当者並びに東京電力福島第一原子力発電所において、格納容器の気密性確認試験の実施を担当した株式会社日立製作所の氏名不詳の担当者ら
- 2 罪名及び罰条 偽計業務妨害罪 刑法 233 条
公正証書原本不実記載罪 刑法 157 条
詐欺罪 刑法 246 条 2 項
証拠隠滅罪 刑法 104 条
定期検査妨害 電気事業法 54 条、同 120 条 8 項
等
- 3 告発代理人 弁護士 河合弘之、同 高見澤昭治、同 海渡雄一、同 望月賢司、同 只野靖 外、別紙告発代理人目録記載の者

2002 年 月 日

住所 〒 _____ 都道府県 _____

氏名 _____ (印)



代理人弁護士への委任状 締切り 12月4日

告発は 12月中旬を予定しています

★カンパ 1000円以上 (切手も可) を送っていただいた方には、告発状をお送りします (告発後となります)。
※在日外国人でも原告になれます。

委任状の郵送は下記係へ。FAX は不可です。

「東電を告発する会 委任状集約係」

〒350-0222 埼玉県坂戸市清水町 37-6 TEL・FAX 049-284-5009

■メールを送ることができる方は、郵送の前に名前と住所 (郵便番号県名も) を送っていただけると名簿提出のための事務処理が大変楽になります。

委任状事前事務処理用の★メール ininjyo@excite.co.jp

東電の原発不正事件を告発する会 〒162-0825 新宿区神楽坂 2-19 銀鈴会館 405 共同事務所 AIR (エアー) 内
問い合わせ TEL 03-5225-7213 FAX 03-5225-7214 メール kokuhatu5@excite.co.jp

★カンパ送り先 郵便振替口座 口座名「東電の原発不正事件を告発する会」番号 00190-8-576221

◇共同代表 西尾 漢 (原子力資料情報室共同代表)・鎌田 慧 (作家)・林 加奈子 (福島原発 30 キロ圏・ひとの会代表)

・菊地 洋一 (元 GE 原発技術者 / 鹿児島大学非常勤講師)・富山 洋子 (日本消費者連盟代表運営委員)

◎ 呼びかけ団体: 原子力資料情報室 / 脱原発福島ネットワーク / 福島原発 30 キロ圏・ひとの会 / 柏崎原発反対地元三団体 / 刈羽村生命を守る女性の会 / 緑と反プルサーマル新潟県連絡会 / 日本消費者連盟 / 脱原発・東電株主運動 / 東電と共に脱原発をめざす会 / 福島老朽原発を考える会 / 福島原発・市民事故調査委員会 / ストップ・ザ・もんじゅ東京

●賛同して取り組む団体・個人を求めます。上記 東電の原発不正事件を告発する会へご連絡ください。